

令和7年度 食の安全安心に係る県民アンケート

食の安全安心確保に向けて県が実施する施策の参考にしますので、アンケートへの回答にご協力願います。
なお、右のQRコードを読み込むことで、スマートフォンやタブレットからも電子申請で回答できます。電子申請をご利用の場合、抽選で●名にみやぎポイントを●ポイント、プレゼントします。



I 属性

モニター番号（宛名の右下に記載されている6桁の数字です。）

--	--	--	--	--	--	--

II 食の安全安心に関する意識

問1

食の安全安心全般について、どう感じていますか。
1つ選んで○をつけてください。

1 安心	2 やや安心	3 どちらともいえない	4 やや不安	5 不安
------	--------	-------------	--------	------

問2

令和2年頃（約5年前）と比較して、食の安全安心について意識の変化はありましたか。
1つ選んで○をつけてください。

1 安心になった	2 やや安心になった	3 変わらない	4 やや不安になった	5 不安になった
----------	------------	---------	------------	----------

問3

食の安全性について、下記の項目各々に、どのくらい不安を感じていますか。
項目ごとに1つずつ、あてはまる数字に○をつけてください。

	全く 感じて ない	あまり 感じて いない	どちら とも いえない	やや 感じて いる	強く 感じて いる
【生産過程】					
A 残留物質（農薬・抗生物質など）	1	2	3	4	5
B 遺伝子組換え食品	1	2	3	4	5
C 放射性物質濃度が基準値以下の食品	1	2	3	4	5
【製造過程】					
D 食品添加物	1	2	3	4	5
E アレルギー物質	1	2	3	4	5
F 異物混入	1	2	3	4	5
G 食品表示	1	2	3	4	5
【流通過程】					
H 食中毒	1	2	3	4	5
I 健康食品	1	2	3	4	5
J 輸入食品	1	2	3	4	5

III 食の安全安心確保に関する基本計画に基づく県の施策について

問4

安全で安心できる食品を供給するための県の取組について、十分に行われていると思いますか。
1つずつ、あてはまる数字に○をつけてください。

A 生産者の取組への支援

環境保全型農業（農薬・化学肥料節減栽培農産物の生産等）、農産物の安全性を確保する農業生産工程管理（GAP）、農薬の適正使用などを推進しています。

1 十分である 2 やや十分である 3 どちらともいえない 4 やや不十分である 5 不十分である

B 安全安心な農水産物生産環境づくり支援

高病原性鳥インフルエンザや豚熱等の家畜伝染病の発生予防、貝毒検査・生かきのノロウイルス対策など、個々の生産者だけでは解決しにくい課題への対策を支援しています。

1 十分である 2 やや十分である 3 どちらともいえない 4 やや不十分である 5 不十分である

C 事業者に対する支援

安全な食品を作るために特に重要なポイントは何かをあらかじめ考えて重点的に管理する衛生管理手法（HACCP）の取組徹底、外食産業における地産地消を推進しています。

1 十分である 2 やや十分である 3 どちらともいえない 4 やや不十分である 5 不十分である

D 生産段階における安全性の確保

農薬取締法等による立入検査、肥料・飼料の品質・安全性確保のための立入検査・収去検査、動物用医薬品の適正使用のための立入検査などを実施しています。

1 十分である 2 やや十分である 3 どちらともいえない 4 やや不十分である 5 不十分である

E 流通・販売段階における安全性の確保

食品営業施設の監視指導、輸入食品をはじめ県内に流通する食品の検査、安全な魚介類・食肉を供給するための監視指導などを実施しています。

1 十分である 2 やや十分である 3 どちらともいえない 4 やや不十分である 5 不十分である

F 食品表示の適正化の推進

適正な食品表示を確保するための監視指導、食品表示に関する研修会などを実施しています。

1 十分である 2 やや十分である 3 どちらともいえない 4 やや不十分である 5 不十分である

問5

食の安全安心に係る信頼関係を確立するための県の取組について、十分に行われていると思いますか。
1つずつ、あてはまる数字に○をつけてください。

A 情報の収集、分析及び公開

アンケートなどによる県民の意向の把握、ウェブサイトでの情報発信、監視指導や検査結果、食品の安全・自主回収に関する情報の公表などを行っています。

1 十分である 2 やや十分である 3 どちらともいえない 4 やや不十分である 5 不十分である

B 生産者・事業者及び消費者との相互理解の促進

地域の食と農の相談窓口の設置、学校給食における県産食材利用拡大、生産者・事業者と連携した地産地消、食育などを推進しています。

1 十分である 2 やや十分である 3 どちらともいえない 4 やや不十分である 5 不十分である

C 県民総参加運動の展開

消費者モニター、食の安全安心取組宣言（生産者・事業者の自主的な取組とその公開）、知識習得のための講習会等を実施しています。

1 十分である 2 やや十分である 3 どちらともいえない 4 やや不十分である 5 不十分である

D 県民の意見の施策への反映

アンケートやパブリックコメントにより県民の意見を把握し、施策に反映させるよう努めています。また、食の安全安心に関する相談窓口を設置しています。

1 十分である 2 やや十分である 3 どちらともいえない 4 やや不十分である 5 不十分である

問6

あなたは、どのようにして食の安全安心に関する情報を確認していますか。
あてはまる数字に○をつけてください。（いくつでも）

- | | | |
|-----------|-----------|----------------------|
| 1 県政だより | 2 県ホームページ | 3 インターネット（県ホームページ以外） |
| 4 新聞 | 5 テレビ・ラジオ | 6 モニターだより |
| 7 確認していない | 8 その他（ | ） |

問7

県からの食の安全安心に関する情報提供の頻度や内容について、満足していますか。
1つ選んで○をつけてください。

1 十分である 2 やや十分である 3 どちらともいえない 4 やや不十分である 5 不十分である

問8

今後どのような手法で、県からの食の安全安心に関する情報発信を強化することが望ましいと思いますか。1つ選んで○をつけてください。

- 1 デジタル媒体の活用（県HP・SNS（YouTube、X、インスタグラム等）・ポケットサイン等）
- 2 紙媒体の活用（県政だより・モニターだより・公的施設やコンビニへのチラシ配架等）
- 3 マスコミの活用（TV・ラジオ・情報誌等）

IV 食と農に関する意識について

問9

現在の食に対するあなたの価値観について、次の中から優先度が高い順に番号を記入してください。なお、その他を選んだ場合は内容を具体的に記入してください。

- 1 美味しいものを追求したい
- 2 ブランド品や名産品を食べたい
- 3 健康に配慮したい
- 4 安全性に配慮したい
- 5 環境に配慮したい
- 6 食費を節約したい
- 7 価格にこだわらず、国産品にこだわりたい
- 8 価格にこだわらず、県産品にこだわりたい
- 9 その他（ ）

1位	
2位	
3位	

問10

農畜水産物（米、野菜、肉、魚介類など）を購入する時、宮城県産品を購入していますか。
1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1 宮城県産品を購入している | } →問11へお進みください |
| 2 どちらかと言えば、宮城県産品を購入している | |
| 3 どちらかと言えば、宮城県産品を購入していない | } →問12へお進みください |
| 4 宮城県産品を購入していない | |
| 5 産地は意識していない | |

問11

問10で 「1 宮城県産品を購入している」 「2 どちらかと言えば、宮城県産品を購入している」を選んだ方にお聞きします。宮城県産品を購入している理由は何ですか。
あてはまる数字に○をつけてください。（3つまで回答可）

- 1 おいしいから
- 2 新鮮だから
- 3 価格が手頃だから
- 4 生産者が身近に感じられるから
- 5 地元の物を買いたいから
- 6 環境に配慮したいから
- 7 その他（ ）

問12

問10で 「3 どちらかと言えば、宮城県産品を購入していない」 「4 宮城県産品を購入していない」を選んだ方にお聞きします。宮城県産品を購入していない理由は何ですか。
あてはまる数字に○をつけてください。（3つまで回答可）

- 1 おいしくないから
- 2 値段が高いから
- 3 地域ブランド食品（例：○野菜、○○牛等）を購入したいから
- 4 宮城県産品が売っていないから
- 5 東京電力(株)福島第一原子力発電所事故の影響が心配だから
- 6 その他（ ）

問13

有機JASの表示について、知っていますか。
1つ選んで○をつけてください。

- 1 知っている
- 2 知らない

V 食品に係る放射性物質について

問14 現在、食品中の放射性物質について、どの程度気にしていますか。
1つ選んで○をつけてください。

1つ選んで○をつけてください。

問15 食品中の放射性物質について、現在どのような食品が不安ですか。
あてはまる数字に○をつけてください。（いくつでも）

あてはまる数字に○をつけてください。(いくつでも)

8 魚介類

9 卵

10 牛乳

11 お茶

12 水道水

13 その他 ()

問16 食品中の放射性物質が不安な理由は何ですか。
あてはまる数字に○をつけてください。（いくつでも）

あてはまる数字に○をつけてください。(いくつでも)

2 基準値そのものが不安だから

4 公表された検査結果が信用できるものなのか不安だから

6 そもそも放射性物質がよく分からず不安だから

8 その他 ()

VI 自由意見

問17 食の安全安心全般について、あるいは国や県の施策、消費者モニター活動などで日頃感じていることなど、ご意見があればご自由にお書きください。

[illegible]

アンケートの結果は、県ホームページに掲載するほか（自由記述を除く。）、今後の施策の参考とさせていただきます。
ご協力ありがとうございました。